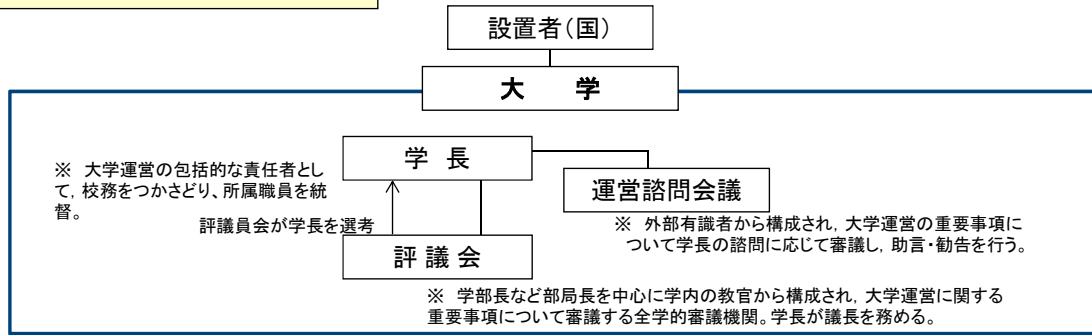
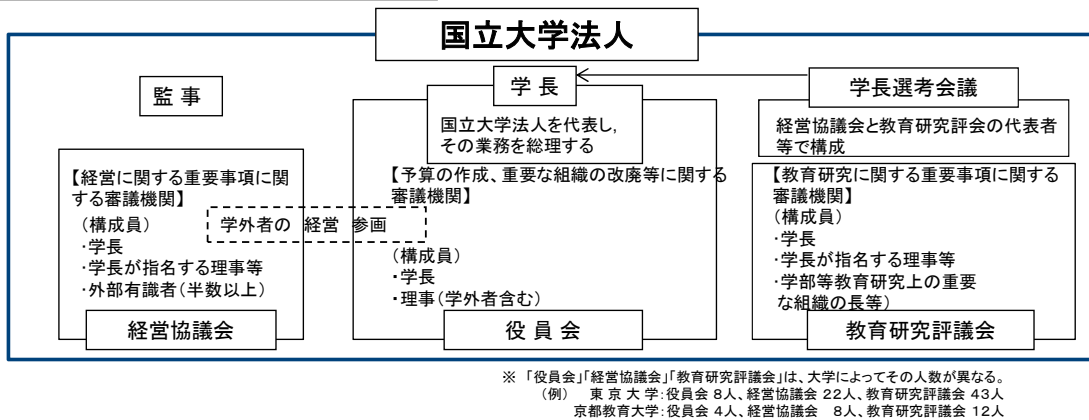


国立大学におけるガバナンス整備の取組(2)

法人化前の国立大学の組織運営体制



法人化後の国立大学法人の組織運営体制



6. 短期大学の役割の充実

■ 短期大学の概要

- | | |
|-----------|-------------------------------------|
| 1. 目的 | 深く専門の学芸を教授研究し、職業又は实际生活に必要な能力を育成する。 |
| 2. 修業年限 | 2年又は3年 |
| 3. 基本組織 | 学科 |
| 4. 授業形態 | 一部(昼間部、昼夜開講制)、二部(夜間部)、三部(昼間2交替制) |
| 5. 卒業要件単位 | 2年制:62単位以上、3年生:93単位以上(二部、三部は62単位以上) |
| 6. 学位 | 短期大学を卒業した者には「短期大学士」の学位が授与 |
| 7. 編入学 | 短期大学を卒業した者は4年制大学に編入学が可能 |

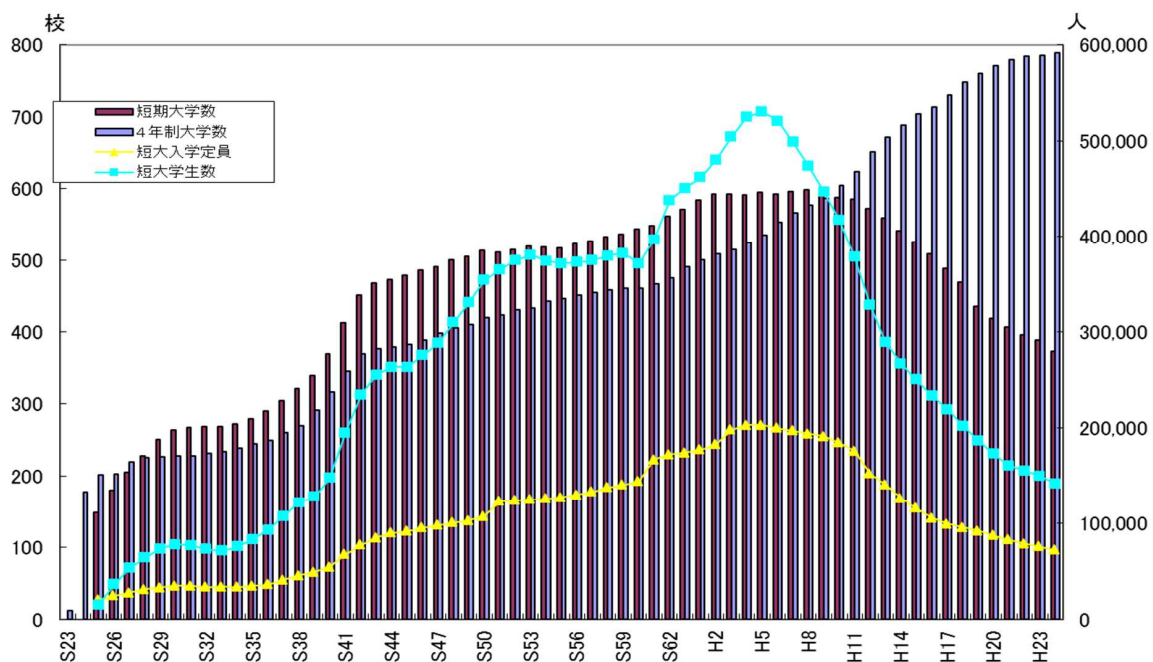
<平成24年度の状況>

	学校数(校)		入学定員(人)		入学者数(人)		学生数(人)	
国立	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
公立	22	5.9%	3,355	4.6%	3,425	5.3%	7,587	5.5%
私立	351	94.1%	68,854	95.4%	60,638	94.7%	129,695	94.5%
計	373	100.0%	72,209	100.0%	64,063	100.0%	137,282	100.0%

- (注) 1 学校数には学生募集停止中の短期大学(公立4、私立20)を算入しているが、入学定員には算入していない。
 2 入学定員、入学者数、学生数は専攻科、別科及び通信教育課程を除く。
 3 短期大学一覧、学校基本調査による。

■ 短期大学数、4年制大学数、短大入学定員、短大学生数の推移

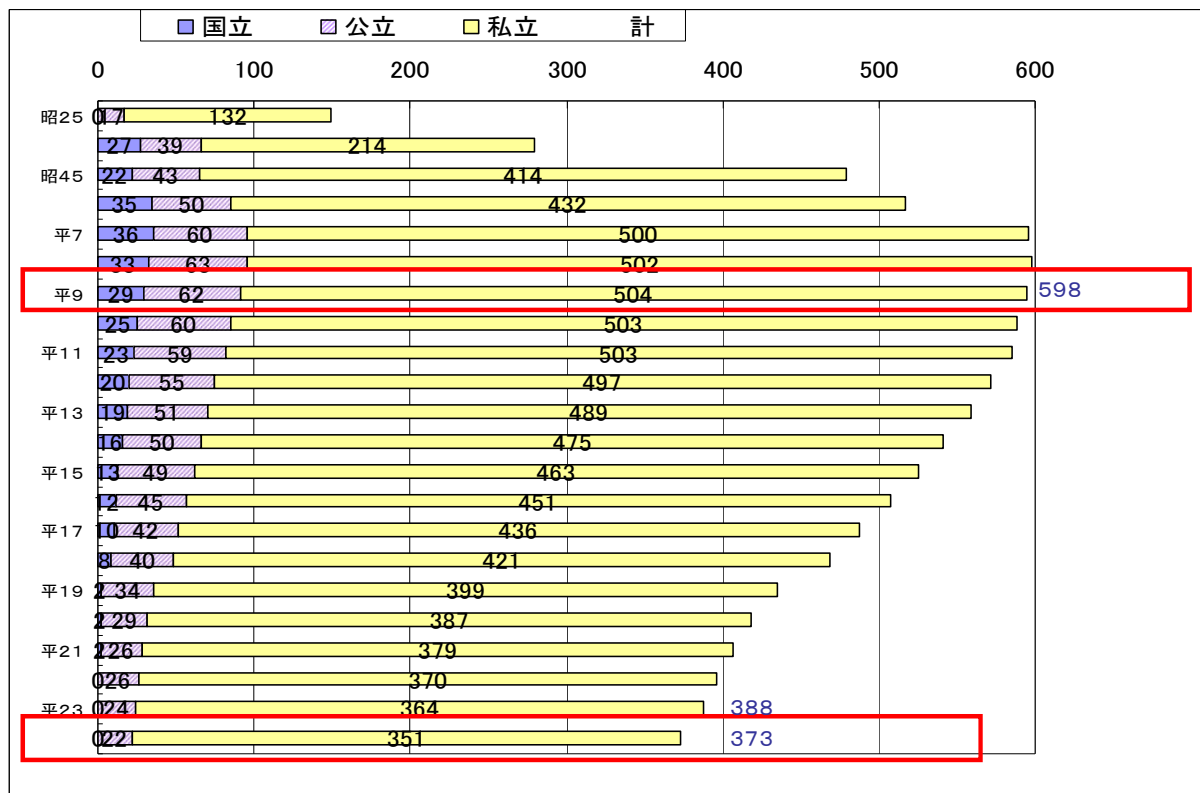
- 短期大学数は平成8年をピークに減少。平成10年に4年制大学数と逆転。
- (平成24年現在、短大:373校、4大:789校)



大学数には通信教育のみを行う学校を含む
 学生数には専攻科、別科も含む

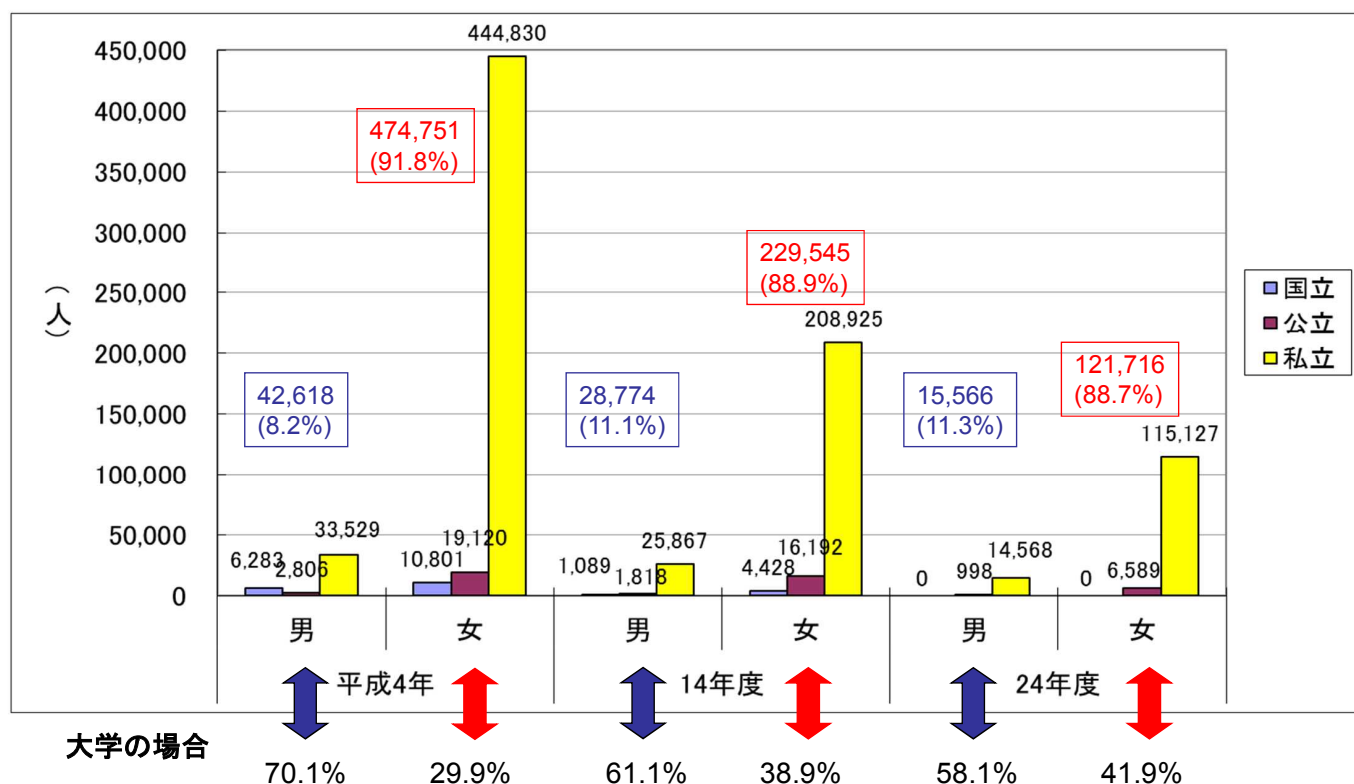
「学校基本調査」、「全国短期大学一覧」

■短期大学数の推移



(注) 1 短期大学一覧による。
2 学生募集停止中の短期大学を含む。

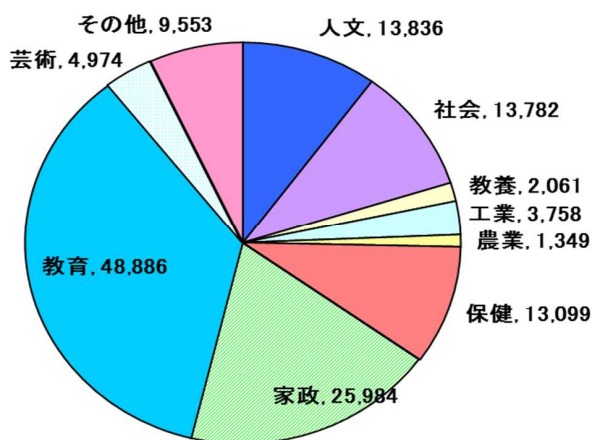
■短期大学の男女別本科学生数の推移



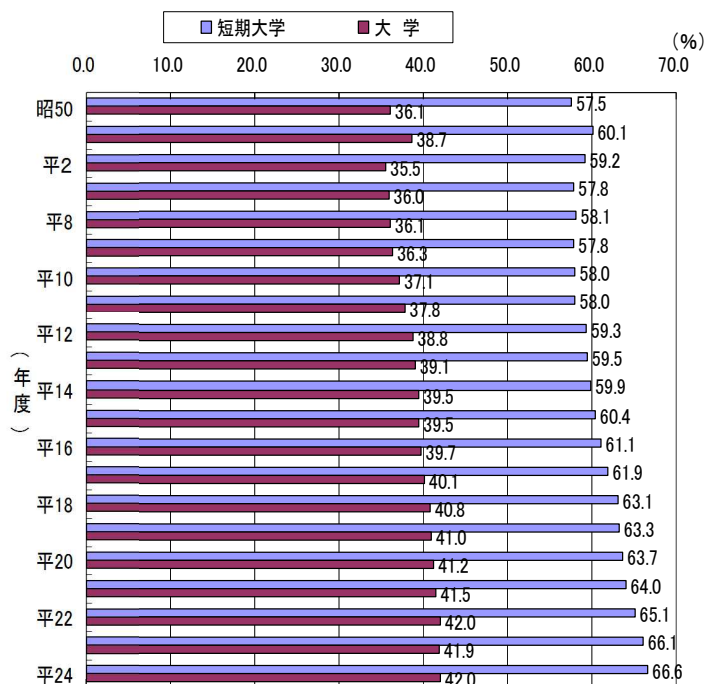
(注) 1 専攻科、別科等の学生を除く。
2 学校基本調査による。

■分野別学生数と短期大学・大学の自県内入学率

<分野別学生数(平成24年度)>

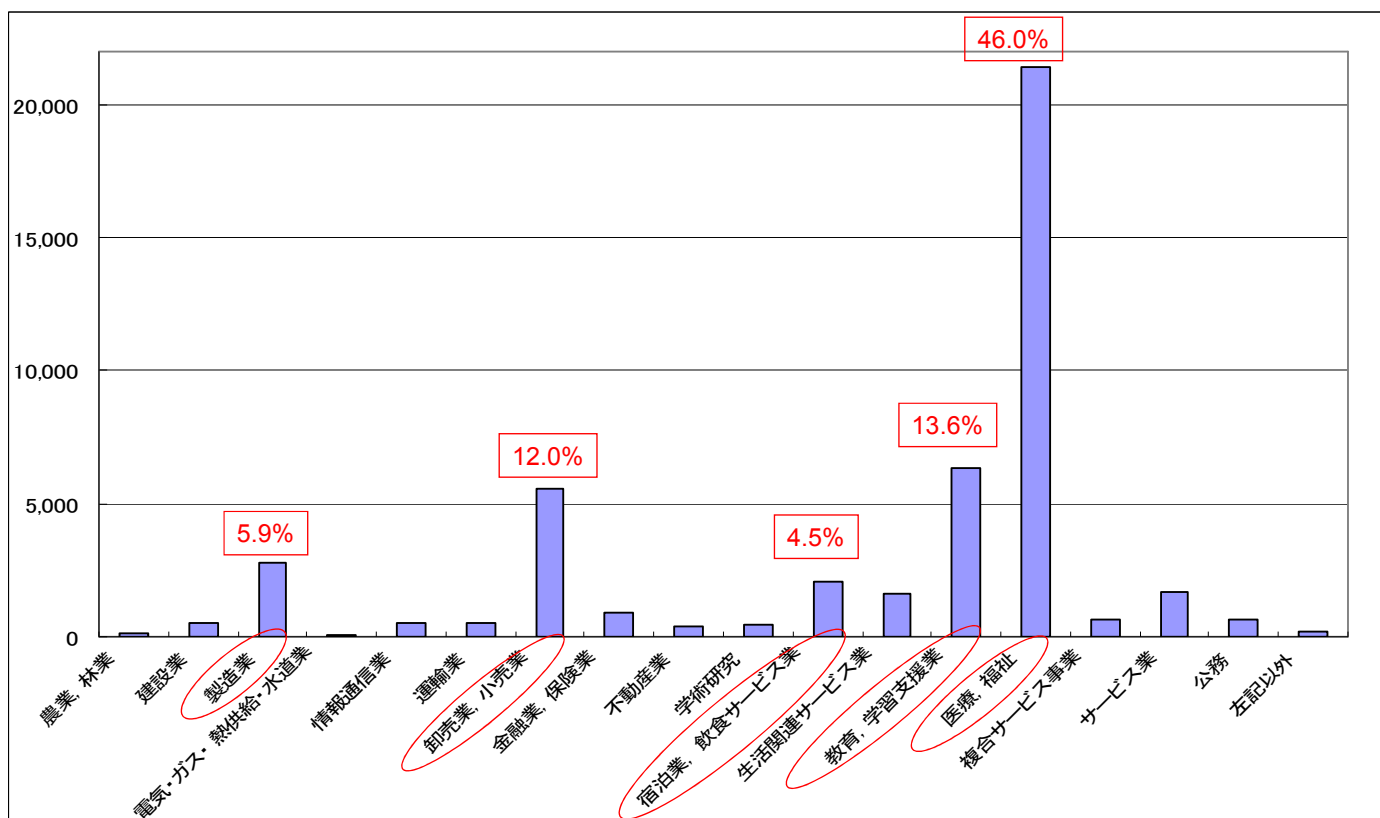


<短期大学・大学の自県内入学率>



(注)学校基本調査による。

■分野別就職者数(平成24年3月卒業者)



7. 大学院教育の在り方

○大学院における教育の実質化 (中央教育審議会「グローバル化社会の大学院教育(答申)」(平成23年1月))

<検討の経緯>

- 平成17年に、中央教育審議会答申は「新時代の大学院教育(答申)」で、大学院教育の実質化(教育課程の組織的展開の強化)と国際的な通用性・信頼性の向上を提言。これに基づき、文部科学省は「大学院教育振興施策要綱」を策定して、大学院教育の質的向上を推進。
- その後、約5年が経過し、国内の大学院の中から、約430専攻を調査し、成果や課題を検証し、今後の改善方を検討。

<検証結果>

全体として、大学院教育の実質化に向けた取組が着実に進展。
一方、優れた改革の他大学・他専攻への波及が不十分、また、博士課程では、体系性ある教育の確立や、キャリアパスの整備等が課題。

<改善の方向性>

グローバル化や知識基盤社会が進展する中、博士号取得者が産官学の中核的人材として活躍できるよう、大学院教育、とりわけ博士課程教育に重点を置く大学において、質の保証された教育を確立する必要。

1. 学位プログラムとしての大学院教育の確立

学位プログラムとして、修得すべき知識・能力を
明確にした教育を通じて、学生の質を保証

教育情報の公表による大学院教育
の「可視化」

コースワークから研究指導に有機的
に繋がる体系的教育

優れた学生が大学院で学ぶ環境の
整備(経済的支援)

学生の質を保証する組織的な教育・
研究指導体制

産業界等との連携の強化と多様な
キャリアパスの確立

2. グローバルに活躍する博士の養成

課程を通じ一貫した博士課程教育を確立し、グ
ローバルに活躍する高度な人材を養成

創造的な研究活動を自立して遂行でき
る一貫した博士課程教育

成長を牽引する世界的な大学院教育拠
点(リーディング大学院)

日本人・外国人学生の垣根を越えた協
働教育の推進

第2次大学院教育振興施策要綱

平成23年8月5日
文部科学大臣決定

中教審答申を踏まえ、文部科学省として早急に取り組むべき重点施策を明示し、体系的かつ集中的に施策を展開することを目的とし、「第2次大学院教育振興施策要綱」(対象期間:平成23~27年度)を策定

◆基本的な視点

グローバル化や知識基盤社会の更なる進展、震災からの復興・再生、新たな社会の創造・成長等を見据え、大学院教育の実質化に向けた取組を強化することを基本に、国内外の多様な社会への発信と対話、大学院修了者の活躍の視点を重視し、大学院教育の質の保証・向上のための施策を実施する。

◆具体的な施策

<p>1. 学位プログラムに基づく大学院教育の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> 課程制大学院制度の趣旨に沿った教育 学生の質を保証する組織的な教育・研究指導体制の確立 実効性ある大学院評価の取組の推進 	<p>3. 社会との対話と連携による教育の充実と、学生が将来への見通しを持てる環境の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育情報の公表の推進 学生が将来への見通しをもって学ぶ環境の整備 社会との連携の強化と多様なキャリアパスの確立 ・企業と大学による従来の枠を超えた対話を通じた産学協働の推進(産学協働人材育成円卓会議) 若手教員等の教育研究環境の改善
<p>2. 新たな社会の創造・成長を牽引する博士の養成</p> <p>前期・後期一貫した博士課程教育の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数専攻制、研究室ローテーションなど専門分野の壁を破る統合的な教育の推進 博士論文作成に必要な基礎的能力の包括的な審査(Qualifying Examination)を、修士論文に代えて行う仕組みの導入と推進 <p>社会の創造・成長を牽引するリーダー養成と世界的な大学院教育拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 「リーディング大学院」の形成促進(博士課程教育リーディングプログラム) 	<p>4. 大学院教育のグローバル化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際的な連携・交流と質保証の推進 外国人・日本人学生の垣根を越えた協働教育 <p>5. 専門職大学院の質の向上</p>

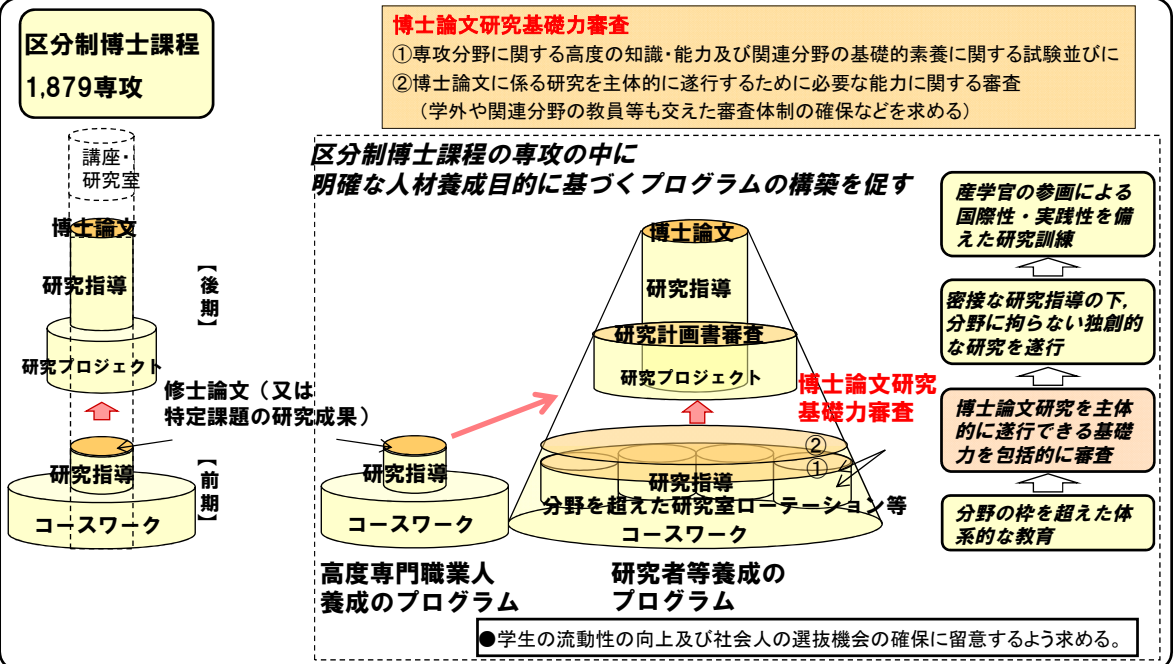
「博士論文研究基礎力審査」の導入

平成24年3月14日公布・施行大学院設置基準一部改正

- ・博士課程の殆どは前期・後期に区分する課程であり、その前期課程は修士課程として扱われ、修士論文(又は特定課題研究)の審査及び試験が、前期の課程を修了し修士号を授与する要件
- ・一貫したプログラムを持った体系的な博士課程教育を構築し、博士課程教育の質を高める観点から、当該プログラムの前期の課程を修了し修士号を授与する要件として、大学の判断により、修士論文(又は特定課題研究)の代わりに、「博士論文研究基礎力審査」の導入を可能にする

一貫制博士課程
38専攻

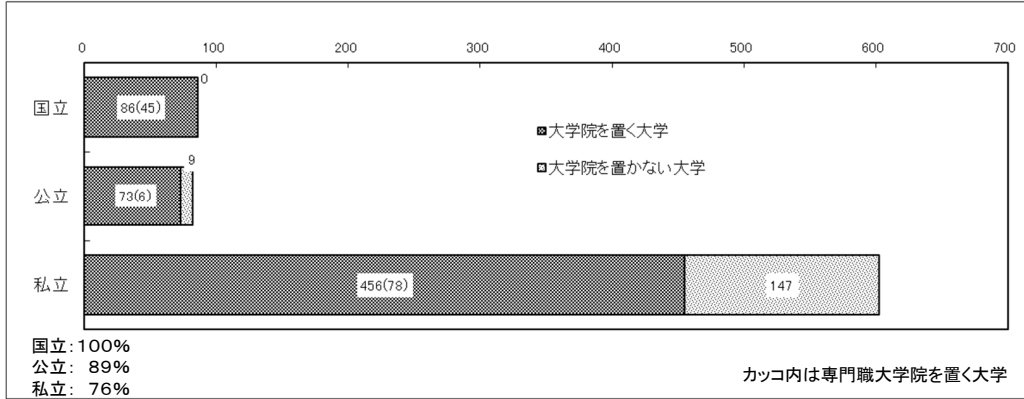
修士課程
1,733専攻



大学院の現状

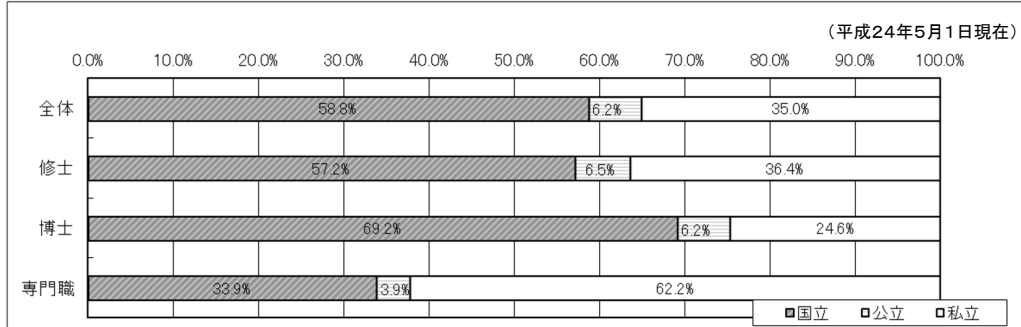
■ 大学院を置く大学

(平成24年5月1日現在)



出典: 全国大学一覧(平成24年度)

■ 在学者の状況



出典: 学校基本調査

■ 大学院研究科、専攻数について

区分	研究科数							全体の 研究科数
	修士課程のみの専攻を置く	博士課程(5年一貫制)の専攻を置く	博士課程(区分制)の専攻を置く(前期・後期両方)	博士課程(区分制)の専攻を置く(後期3年のみ)	博士課程(医歯獣医学)の専攻を置く	専門職学位課程の専攻を置く	全体	
国立	202	13	210	86	49	65	625	406
公立	79	0	82	22	11	8	202	158
私立	561	6	584	119	78	103	1,451	1,124
計	842	19	876	227	138	176	2,278	1,688

※同一研究科内で、複数の専攻が置かれている場合が多数あるため、実際の研究科数と合計は一致しない。
 ※専門職学位課程及び博士課程(後期3年のみ)を置く研究科は、それぞれに計上している。

区分	専攻数						
	修士課程のみを置く	博士課程(5年一貫制)を置く	博士課程(区分制)を置く	博士課程(後期3年のみ)を置く	博士課程(医歯獣医学)を置く	専門職学位課程を置く	全体
国立	669	27	638	200	119	67	1,720
公立	150	0	131	23	24	9	337
私立	904	9	1,120	150	151	108	2,442
計	1,723	36	1,889	373	294	184	4,499

博士課程後期 2,592 専攻

出典: 全国大学一覧(平成23年度)